

## <2006年度活動報告>

2006年には、主に次のような活動を行いました。

- ・1月29日、くまもと・市民オンブズマンの主催で開かれた現職の愛媛県警 巡査部長の仙波氏講演会で、福岡県庁の「裏帳簿展」を行いました。
- ・2月5日「市民オンブズマン福岡設立10周年記念の集い」を開催し、これまでの活動の成果と課題を議論しました。
- ・3月、5月、7月、10月に九州市民オンブズマンネットワークの会議に参加しました。
- ・3月に「全国市民オンブズマン福岡大会実行委員会」を結成し全国大会の準備を行いました。全国大会では、福岡市の外郭団体、3セクへの業務委託の随意契約についての調査結果に基づいて、全国一斉調査を行うことが決定されました。
- ・福岡市のオリンピック招致について、2月7日に総会決議を福岡市長に提出しました。五輪招致関係の情報公開請求を行い、市民に情報が明らかにされていないことを調査しました。福岡市の五輪招致パンフ印刷代の返還を求める住民監査請求、磯崎氏への委託費5千万円の返還を求める住民監査請求を行いました。
- ・3月、第10回全国情報公開度ランキングが公表されました。
- ・4月25日、ごみ焼却炉談合について福岡地裁は業者に20億円の支払いを命ずる勝訴判決がありました。福岡市に控訴しないよう申し入れました。ところが、業者、市は控訴し裁判が9月、12月に行われました。
- ・5月、7月に福岡市で全国市民オンブズマン連絡会議拡大幹事会が開催されました。
- ・6月11日「情報公開から見た五輪招致」講演集会を開催しました。大阪「見張り番」の松浦さんの講演を受けて、五輪招致についての集会決議をおこない、福岡市長あてに提出しました。
- ・7月22日第14回「行政も議会ももっと透明に」福岡県民交流会を開催しました。政治倫理の確立と議会の情報公開度ランキング制定委員会の主催。県内自治体の情報公開条例、政治倫理条例、個人情報保護条例のランキングと、指定管理者制度について調査し公表しました。
- ・全国大会に向けて準備を行い、ボランティアを呼びかけました。
- ・9月16、17日 第13回全国市民オンブズマン福岡大会を340名の参加で成功を収めました。

全国調査を行った業務委託の随意契約の割合や天下りについて大きく報道されました。全都道府県の入札の落札率調査が、宮崎県の官製談合摘発により大

大きく報道されました。

- ・11月の福岡市長選挙に向けて、NPO法人などへの援助についての公開質問状を提出しました。
- ・「明るい警察を実現する全国ネットワーク」に協力しました。第2回「警察官のためのなんでも電話相談」を10月22日におこないました。
- ・11月17日第11回全国情報公開度ランキングを一斉情報公開請求しました。
- ・福岡市幹部の天下り名簿の氏名非開示について、異議申し立てを行い就任したばかりの吉田市長は公開しました。
- ・2月、4月、6月、7月、10月、12月に、福岡県庁の公金不正支出の裏帳簿類の非公開取消請求の裁判が行われました。
- ・毎月1回、市民オンブズマン法律相談を実施し、多くの市民が相談に訪れました。

2006年後半は、官製談合が相次いで摘発され、市民オンブズマンの落札率調査の結果が毎日のように新聞紙上に掲載されました。全国市民オンブズマン連絡会議の全国的な活動により「市民オンブズマン」活動が市民からの一定の評価を受けてきました。2006年の活動内容をまとめると以下のようになります。

## 1、税金の無駄遣い、不正を監視する活動を行いました。

福岡市の五輪招致について、「情報公開から見た五輪招致」講演集会を開催し、パンフ作成料、磯崎氏への委託料5000万円の返還を求める住民監査請求を行いました。

福岡市のごみ焼却炉談合について、20億円を返還せよという判決を勝ち取りました。

県知事交際費について、政治家への支出や年賀状の支出が他県に比べて極めて多いことを公表しました。

全国一斉調査で、福岡県、福岡市の業務委託の随意契約の割合、天下り、1億円以上の入札の落札率について調査し、新聞で大きく報道されました。

## 2、情報公開を市民の手に。

福岡五輪招致について「情報公開を行い、市民の声を聞け」と当初から主張

してきました。世論調査では「8割の市民が情報が公開されていないと感じている」という結果になりました。

全国情報公開度ランキングで最下位だった福岡県は、コピー代を都道府県の中で最後に10円にし、交際費の相手先を原則公開とするなどして、28位に上昇しました。

「行政も議会ももっと透明に」福岡県民交流会を開催し条例のランキングや指定管理者制度の公開度を調査しました。

福岡市の天下り名簿の非開示に対して、異議申し立てを行い公開させました。

福岡県庁公金不正支出の裏帳簿類の氏名等の非開示に対する裁判を進めました。

### 3、九州、県内各地にオンブズマンのネットワークを。

福岡県内のオンブズマンや市民との連携で、7月に第14回県民交流会を開き、情報公開条例、政治倫理条例、個人情報保護条例について点数化してランキングを公表しました。県内の市民オンブズマン活動の交流をおこないました。

九州各地のオンブズマンと意見交換を行いながら「市民オンブズマン九州ネットワーク」の活動を進めました。福岡県内、九州各地の市民オンブズマン活動の相談、オンブズマン法律相談や協力を行いました。

### 4、全国の市民オンブズマンと連携した活動を進めました。

第13回市民オンブズマン全国大会が開催され全国各地の市民オンブズマンと交流しました。全国情報公開度ランキングの資料収集、評価に協力しました。

全国各自治体の包括外部監査について全国市民オンブズマン連絡会議での「包括外部監査通信簿」の作成に協力しました。

2006年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2006年12月31日現在

特定非営利活動法人市民オンブズマン福岡

科 目・摘 要	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
普通預金 福岡銀行けやき通り支店	773,029	
郵便振替口座 福岡赤坂郵便局	5,800	
2 固定資産		
建 物		
秀和警固レジデンス305号	5,501,828	
建物付属設備		
内装一式	1,106,899	
什器備品		
パソコン一式	16,684	
土 地		
福岡市中央区警固2丁目221番	1,130,327	
	資産合計	8,534,567
II 負債の部		
	0	
	負債合計	0
	正味財産	8,534,567

2006年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2006年12月31日現在

特定非営利活動法人市民オンブズマン福岡

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金預金	778,829		
建 物	5,501,828		
建物付属設備	1,106,899	負債の部合計	0
什器備品	16,684	純資産の部	
土 地	1,130,327	純資産	8,534,567
資産の部合計	8,534,567	負債・純資産合計	8,534,567

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	6,084,073	582,245	5,501,828
建物付属設備	1,285,000	178,101	1,106,899
什器備品	166,824	150,140	16,684
合 計	7,535,897	910,486	6,625,411

特定非営利活動法人 市民オンブズマン福岡

2006年度 収支計算書

自 2006年1月1日 至 2006年12月31日

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
(資金収支の部)		
I 経常収入の部		
会 費 収 入	555,000	2005年度分賛助会費 @12,000× 1名 2005年度分会 費 @3,000× 5名 2006年度分賛助会費 @12,000× 4名 2006年度分会 費 @3,000× 81名 2007年度分賛助会費 @12,000× 4名 2007年度分会 費 @3,000× 49名 2008年度分会 費 @3,000× 12名 2009年度分会 費 @3,000× 2名
寄 付 金 収 入	2,203,110	寄付金、例会カンパ
交 流 会 資 料 代	21,500	県民交流会資料 @500×43冊
ランキング委員会負担金	20,000	2006年度分負担金 @10,000× 2団体
九州ネット負担金	50,000	全国連絡会議交通費充当
受 取 利 息	72	普通預金利息
雑 収 入	82,978	「10周年シンポジウム」「五輪シンポジウム」資料代・コピー代
経常収入合計	2,932,660	
II 経常支出の部		
事業費及び管理費		
消 耗 品 費	45,156	事務用品代
賃 借 料	165,060	コピー機リース料
租 税 公 課	71,500	固定資産税・登記印紙代
旅 費 交 通 費	383,410	全国連絡会議等交通費・事務所当番交通費
通 信 費	129,319	電話代、インターネット通話料
水 道 光 熱 費	88,399	電気代、水道代・ガス代
支 払 手 数 料	481,060	HP管理手数料・事務所管理費・振込手数料
諸 会 費	62,400	全国連絡会議・ランキング委員会・町内会費
新 聞 図 書 費	5,000	書籍代
郵 送 料	256,560	ニュース、アンケート等郵送費
情 報 公 開 費 用	22,280	閲覧費用、コピー代
会 場 費	120,280	総会、例会、県民交流会等会場使用料
印 刷 費	167,866	ニュース、資料等印刷費・コピーカウンター料金
謝 金	50,000	五輪シンポジウム講師謝礼
経常支出合計	2,048,290	
III その他資金支出の部		
未 払 金 支 出	141,980	前期事務所当番交通費未払分
その他の資金支出合計	141,980	
当 期 収 支 差 額	742,390	
前 期 繰 越 収 支 差 額	36,439	
次 期 繰 越 収 支 差 額	778,829	
(正味財産増減の部)		
IV 正味財産増加の部		
資産増加額		
当 期 収 支 差 額	742,390	
負債減少額		
未 払 金 減 少 額	141,980	
増加額合計	884,370	
V 正味財産減少の部		
資産減少額		
減 価 償 却 費	317,258	建物・建物付属設備
減少額合計	317,258	
当期正味財産増加額	567,112	
前期繰越正味財産額	7,967,455	
当期正味財産合計	8,534,567	